

**製品名: リン酸化 p53 (Ser392) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe03901**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質を含む液体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:44 kDa;Observed MW: 53 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	TP53
別名	TP53; P53; Cellular tumor antigen p53; Antigen NY-CO-13; Phosphoprotein p53; Tumor suppressor p53
遺伝子 ID	7157
SwissProt ID	P04637
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

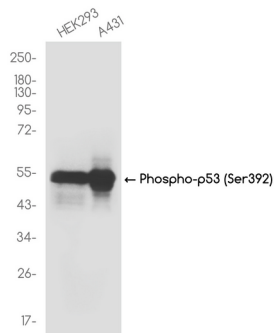
**背景**

核タンパク質である腫瘍タンパク質 p53 は、細胞周期の制御、特に G0 期から G1 期への移行において重要な役割を果たします。正常細胞では非常に低濃度で存在しますが、様々な形質転換細胞株では高発現しており、形質転換および悪性化に寄与すると考えられています。p53 は DNA 結合タンパク質であり、DNA 結合、オリゴマー形成、および転写活性化ドメインを有します。

## 研究分野

細胞生物学

## 画像データ



リン酸化 p53 (Ser392) 抗体を使用した、HEK293、A431 溶解物中のリン酸化 p53 (Ser392) のウエスタンブロット分析。